

紹介

バーチャル★リハビリ



今回はバーチャル・リハビリテーションについて紹介させていただきます。リハビリは心身に負担のかかるトレーニングを地道に行う必要があるため、「つらい」と感じてしまいがちです。そこで従来のリハビリメニューの他にも、ゲーム性を併せ持って楽しみながら運動を継続できるモーショントレーニングシステム「TANO」や「e-スポーツ」の導入を予定しています。

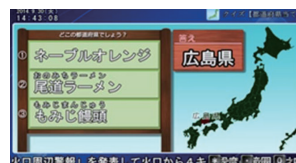
TANO



「TANO」はテレビモニターに映される様々なプログラムを、コントローラーではなく自分の身体を動かして取り組むリハビリです。モーションセンサーが身体の動きを察知して、テレビ画面と自身の動きが連動する仕組みになっています。魚釣りやサッカーといった運動プログラムから、発声・測定・クイズなど多彩なメニューがあり、楽しみながら運動をする事が出来ます。



「とざん」



「都道府県当て」



「玉入れ列車」



「ふわふわ」



e-スポーツ!

「e-スポーツ」では家庭用ゲーム機を使って楽しめるソフトを用意していきます。単にテレビゲームのようにも思えますが、状況に応じた様々な判断が必要になるため、頭脳トレーニングにも大変有効で、高齢者にとっては認知症予防になるといった研究成果も報告されています。今までテレビゲームには関心がなかったという方でも、リハビリの一環として楽しんで取り組んで頂けるのではないかと期待しています。

